

「私の学生生活を振り返ってー1 回生に伝えたいことー」

- ・ サークル
陸上同好会
ボランティアサークル（知的障がいのある成人の方の休日の余暇活動支援）
NPO 法人そら（知的障がいのある子どもの支援）
- ・ 勉強
とりあえずメリハリを！！→テスト前に頑張ること
机上で学ぶことだけが勉強ではない！！→いろんな人と関わることの大切さ
- ・ 趣味
旅行好き。→大学生になって初めて海外（インドネシア、シンガポール、カンボジア）
にも。今しか時間はない！！
- ・ 実習
知的障害児施設で 4 週間。→卒業後に福祉の道に行くわけではないですが・・・ただ、
この経験をしていて損はないです！

- ・ なぜ福祉に？
何も勉強したいことがなかったから。やさしそうなイメージから。

- ・ 社福の良いところ
小クラスが多い→みんなと仲良くなれる！！
先生が面白い！！

- ・ これだけは伝えたいと思うこと
常に「なぜ？」と思うことの大切さ→当たり前と思っていることが当たり前ではないこ
と
少しでも挑戦したいと思ったらやってみるべき！！
ディスカッションを大切に！！
・・・
そして何よりも
今ある時間を大切に遊びましょう！！

中川 義博

皆さん、おはようございます。私の学生生活を実際に振り返ってみるとプロフィール的になりますが、自分が伝えたいことを載せてみました。

僕が最初に上げたのはサークルです。大学生活の中でおそらく一番重きをおいていたのはサークルですが、その中でも陸上同好会のサークルとボランティアサークルに入っていて、この二つが僕の学生生活の中で一番大きかったなと感じています。陸上同好会では、24時間、京都の御所で駅伝をし、夜中でも走り続けるという、周りから見ると気持ち悪いだろうなと思いつつ、ずっと走ることや、小豆島合宿で1周53キロありますが、それを1日で走ったりしています。周りからあまり理解されないサークルなんですけど、サークルのメンバーの中でお互い支えあったりすることが、高校時代の部活でもありましたが、大学でもあったということが僕にとっては大きい経験になったと思います。陸上のサークルが今の大学の生活において大事なものだと思います。

ボランティアサークルは、NPOそらとボランティアサークルの二つ入っていますが、ボランティアサークルでは知的障害のある成人の方、作業所で働いている方が休日、いかに充実してもらえるか、カラオケに行ったり、ボウリングに行ったりしています。NPOそらでは野木さんも入っていますが、京都府精華町にて知的障害のある子どもたちに春休み、夏休みの長期休暇、休日の活動とか、ここのNPO法人でガイドヘルパーとして登録していて、知的障害のある子どもの放課後、土曜休日の支援をしています。この3つの活動が僕の中では大きかったなということがあります。

次に勉強のことについて。勉強というと固い感じがしますが、僕はあまり勉強していなかったなと振り返ってみて思います。テスト前の1週間、1日前に詰め込んで勉強したので勉強したということが記憶にないんですが、だからこそその経験を通して感じたのはメリハリが大事だと思います。福祉の授業ではディスカッションが多いと思いますが、ディスカッションが僕の中では大事だったなと感じています。その中で福祉のメンバーと話し合っていて、今まで相手と話をすること、考え方とか一人一人考え方が違うと思いますが、そういうことを知る機会が、ディスカッションにはあると思います。ディスカッションを通してメンバーのいいところ、考え方をすることは大きかったなと思います。勉強のメリハリ、授業に出席した以上は真剣に取り組むことが大事だなと感じました。レポートはテスト前に夜中でも頑張っちゃって、絶対に単位はとれると思うので1、2回生の間に単位をとって、3回生で余裕を持って遊んだりできる時間をつくらたいのではないかと思います。

机上で学ぶことだけが勉強ではない。先生もおっしゃっていると思いますが、高校までだったら勉強というと机の上でやるのがすべてだったと思いますが、大学に入ってサークルとかボランティアの経験とか、いろんな経験を通して学ぶことが大きいと思います。その中でいろんな人とかわることで人の意見を感じたり、自分だけではなく周りの意見を通して、自分の考えを広げることが大事だなと感じました。先生がおっしゃっていた言葉が最初の頃は理解できなかったことが正直ありましたが、4年間を通して、それがいかに大事だったかを感じました。

趣味。僕は旅行が大好きですが、大学生になって初めて海外に行ったことが僕の中では印象に残っています。初めての海外は、2回生の時にインドネシアとシンガポールに行ったときです。大学

の友だちがインドネシアのジャカルタでお父さんが単身赴任されていて、そこに泊まらせてもらいました。実際、初めての海外で、インドネシアというと、どうしても貧困のイメージが強かったんです、ジャカルタはインドネシアの首都なので、そんないう程ではないかと思っていったものの、実際、自分が思っていた以上にテレビの映像以上に、見ると、驚いたというか、その人たちにとってはごく日常生活ですが、僕らにとっては理解できない、こんなにすごいところで暮らしているんだという印象で、その時に感じたのは、今まで海外に興味がなかったのは「日本をあまり知らないのに海外に行って、どないなるねん」と感じていましたが、実際に初めて行って見て、見たり、感じたりすることがテレビで見るだけではなく、行って感じることも大切なんだと思いました。

3回生の実習が終わってから全国の大学の人が集まってカンボジアに行き、内戦で地雷とかで足をなくした子どもたちの支援とか、職業訓練しているところに行ったり、海外のボランティアが行くことで学ぶことが多かったので、実際に行ってよかったなど今でも思っています。何よりも旅行する時間はこれから先、ないというのは社会人の先輩たちも言っているの、今しか時間がないので、旅行が好きな人は行っておいた方がいいのではないかと思います。

実習について。僕は去年の夏に知的障害児施設で4週間、泊まり込みでいってきました。初めて泊まり込みで一人暮らしもせず実家で暮らしていたんですが、最初の4日ぐらいはホームシックになって、空閑先生が訪問にきてくれたんですけど、空閑先生に泣きつきたくらいで、こんなに孤独になるんだと感じたんですが、ただ実際に4週間して実習を終えて思ったことは実習を通して感じたことは、すごく大事だなと。一般企業に就職が決まったんですが、この経験を生かして、4週間で学んだことが大事だったと伝えられたし、そのことが今も生きているなと思います。だからこそ、僕が伝えたいと思うのは、今の段階で福祉士をとらないから実習をとらないという人もいるかもしれないですが、僕も一般企業を選んだわけですが、福祉の道を選ばなかったけれども、実習に行ったことは、すごく大事だったと思います。今は確かに一般企業を選びましたが、もしかしたら働いて3、4年たって福祉の道に行きたいということもあるかもしれない。その時に福祉士の資格を持っていたら有効というのは先生方も言われますし、それがあつて福祉の道を考えるかもしれない。将来のチャンス、これから先のことを考えた時、資格をとっておいて損はないと思うので、ぜひ考えていない人も、これからのことを考えて、少しでも興味があつたら、ぜひ実習に行ってもらったらいいいのではないかと思います。ほんとにいい経験ができると思います。もし興味があつたとしても大学生である以上は大学に甘えて実習に行ってもいいのではないかと思います。

なんで福祉に来たのか。実習のことと関係があると思いますが、なぜ福祉に来たのかなと思ったのは、正直、何も勉強したいことがなかったということが一番で、経済とか難しいことを考えたいということでもなく、法律みたいな固いことを学びたいこともなかったの、やりたいことはなかったんですが、福祉に優しくそうなイメージがあつたのですが、実際に入学すると周りがあつても福祉に真剣に来ていることに驚きました。その中で感じたのは福祉ってなんやねんと、日々考えて、4年間たって、先生方が福祉ってなんやと考えながら過ごすと言われるけど、ほんまに事実やなど。今も答えが出てこない。福祉の意味はわかっていても、どこまでが福祉やねんと思ったりするので、日々葛藤することが福祉学科に入った以上、つきものなのかなと思っています。

社福のよいところ。まず小クラスが多いこと。これから4年間を通して小クラスの数が多いためメンバー一人ひとりを知ることが多い、他の学科にはなかなかないので、高校生のクラスのような感覚になるとと思いますが、皆と仲良くなれるのが一番いいところだなと思います。そして何よりも先生たちが面白い。個性的で、完璧に個性的というか、変わった人が多いなというのを正直、感じるんですけど。いい先生で学生のことを思ってアドバイスをしてくれる先生が多いです。

これだけは伝えたいこと。一つ目は、常に「なぜ？」と思うことの大切さ。あたりまえと思っていることが、あたりまえではないということを考えてほしいなと思います。なぜというのを、今も日々感じることはありますが、なぜという疑問を通して自分を見つめてみたり、感じたりすることがあるので、そういうことを理解していく上で学んでいくことが大事だと思うし、偏見をなくしていく意味でも大事ではないかと思います。

2つ目に少しでも挑戦したいと思ったらやってみるべき。大学生活は時間の余裕がある時だと思うので、挑戦してみたいことがあったら絶対にやってみた方がいいと思います。

3つ目にディスカッションを大切に。これから先もあると思いますが、特に社福の場合、他人の意見に対して、なかなか意見を言わない人が多いと思いますが、意見をぶつけあうことが大事だと思うので、ディスカッションのチャンスを、自分が思っていることは持つて帰らずにその場で言うことを大事にしてほしいなと思います。

何よりも今ある時間を大切に、遊びまくりたい。これが大事なことではないかと思います。

以上で終わらせてもらいます。ありがとうございました。

